

## 教員の公募について

令和6年4月3日

三重大学大学院工学研究科 システム工学専攻では、下記要領で教員を公募いたします。

1. 所属：大学院工学研究科 システム工学専攻 循環システム設計講座（地域防災学研究分野）
2. 職名・募集人員：准教授1名（常勤）
3. 専門分野：地域防災学分野
4. 担当科目：防災都市工学、防災まちづくり工学、建築設計製図、建築企画設計、建築都市設計演習、地域防災に関連する学部・大学院科目及び防災論に関する教養教育科目
5. 応募資格：1) 着任時に博士の学位を有し、専門分野に関する優れた研究業績を有する方  
2) 持続可能な循環型地域システムに関する教育・研究を担える方  
3) 地域防災学で研究業績を有することに加え、地域防災学の視点から建築・都市計画学および建築設計製図・演習の教育・研究指導が可能な方。  
4) 三重県内の防災・減災対策に資する高度な研究を担える方。実践的な研究活動を通じて持続可能な地域社会構築に貢献できる方が望ましい。  
5) 着任時に津市またはその近郊に居住できる方  
・建築設計経験も選考で考慮します。提出書類(9)を作成してください。  
・若手の場合は経歴に応じて業績を考慮します。
6. 着任時期：令和6年10月1日以降の早い時期
7. 提出書類：以下の書類を書面または電子ファイル（PDF）で提出してください。
  - (1) 履歴書（指定様式）
  - (2) 研究業績リスト（原著論文、査読付きの国際会議・シンポジウム論文、口頭発表（査読なしの国際会議・シンポジウム論文を含む、過去5年以内のもの）、総説・解説、著書、作品、特許、受賞・表彰歴、招待講演・依頼講演、その他業績などの項目に分けて記載）
  - (3) 主要論文別刷り 5 編程度（コピー可）
  - (4) 学会・社会活動等
  - (5) これまでの教育歴・研究歴と研究概要（A4 用紙1～2枚程度）
  - (6) これからの研究計画と教育についての抱負（A4 用紙1～2枚程度）
  - (7) 競争的資金の獲得状況等（科学研究費、公的助成金、共同研究費などについて代表・分担に分けて記載）
  - (8) 応募者本人の資質などについて照会が可能な方 2 名の氏名と連絡先
  - (9) その他（建築設計や実務経験のリストなど）
8. 応募締切：令和6年5月17日(金)必着
9. 選考方法：書類選考の後、面接（プレゼンテーションを含む。オンライン可）を実施します。  
面接に要する交通費等は応募者の自己負担とします。
10. 書類送付先及び本件に関する照会先：

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院工学研究科 建築学専攻 専攻長 川口淳

電話: 059-231-9450、Email: jkawa@arch.mie-u.ac.jp

封筒の表に「地域防災学研究分野・准教授応募書類」と朱書きの上、(簡易)書留なしレターパック・プラスで郵送してください。

電子ファイルの場合:NII FileSender (<https://filesender.nii.ac.jp>) 等のファイル転送サービスを利用、または電子メールに添付して [jkawa@arch.mie-u.ac.jp](mailto:jkawa@arch.mie-u.ac.jp) までお送りください。なおファイル受領後にはこちらから確認のメールをお送りします。3日経っても確認メールが届かない場合は、上記宛先アドレスまでお問い合わせください。

提出書類は原則として応募者に返却せず、本選考終了後適切に廃棄します。また提出書類に含まれる個人情報、今回の選考に関する目的以外には使用しません。

11. その他: 本学では、「三重大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」(令和4年12月27日)を行い、学内保育園や研究補助員配置など研究教育環境の整備やワーク・ライフ・バランス支援の取り組みを積極的に推進しています。詳しくは下記のURLをご参照ください。 (<https://www.mie-u.ac.jp/danjo/wlb/>)

本学では、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。なお、選考に際し、男女雇用機会均等法第8条(女性労働者に係る処置に関する特例)の規定により、業績(研究、教育、社会貢献等)及び人物の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。

※本給与は国立大学法人三重大学年俸制適用教員規定に基づきます。

以上